2026(令和 8)年度　第 14 号　　岩国市教育委員会 生涯学習課
地域連携教育だより　　いわくに地域連携教育アドバイザー
大 上 好 久
岩国市ＨＰ

つ な が り

令和 8 年 11 月 1 日発行　　Tel:29-5210　Fax:21-3456



二次元コードから閲覧可能です。

地域には 専門家の先生が いっぱい !!

文部科学省は，中央教育審議会 初等中等教育分科会 教育課程部会から，「次期学習指導要領等に向けた審議のまとめ」を出しています。(2026 年 10 月)その中で「総合的探究の時間」に関する改善について，次のように述べています。『地域社会との関わりを含む様々な場面でリアルな体験を通じて学ぶことの重要性が，AI 技術が高度に発達する Society5.0 時代にこそ一層高まる。……興味・関心を広げたり，リアルな体験を伴って探究を進めたりする上で，社会で活躍する本物の大人と子供たちが直接関わる機会が重要。』

専門家や地域住民と連携し ふるさと学習「東川の秘密に迫る」を展開している 川上小学校！

島田川水系の東川には，魚などたくさんの生き物がいます。川の流れの速さや深さ，植物の様子も違っています。観察が楽しみですね。＜専門家＞



ライフジャケット，ヘルメット，着替え…安全に気を付けて楽しむぞ。　＜子供＞



学校の裏を流れる東川は，自然の豊かさや歴史的変遷を学ぶ最高の舞台です。専門家や地域の方と連携して，質の高い探究学習を展開しています。私も魚釣りは大好きで，子供たちと一緒にワクワクしています。＜教頭＞



初めて，「オイカワ」を釣ったので，とても嬉しかったです。きれいな川にしかいないと聞き，川にごみを捨てないようにしようと思いました。　＜子供＞





地域の○○さんが作ってくれた水中観察スコープ(箱眼鏡)でみると，水の中の生き物がくっきり見えました。すご～い。　＜子供＞

流れが速いところで魚をとりました。わりと浅かったです。　＜子供＞



流れの速いところや遅いところ，浅いところや深いところで，すんでいる生き物が違うよ。　＜地域住民＞

地域の自然や人材を生かした探究学習「東川生態系調査と魅力発信プロジェクト」，全校児童 9 名が，真剣に生き生きと取り組んでいました。「きれいな川だということに気づき，自らがきれいな川を守り，地域の宝として発信していく。…そんな子供の姿を描きながら，地域の方と一緒に学びを深めていきたい。」という教頭先生の言葉が心に残りました。そこには，学校と地域が連携・協働して未来を担う子供たちを育もうとする姿がありました。